

学力調査の結果と課題	
【6年】	【5年】
<p>【全国学力・学習状況調査】＊領域・観点別全国との差</p> <p><国語 A> (領域別)</p> <p>○話す・聞くー ○書く＋ ○読むー</p> <p>○伝統的な言語文化や～に関する事項ー</p> <p><算数 A> (領域別)</p> <p>○数と計算＋ ○量と測定＋</p> <p>○図形ー ○数量関係ー</p> <p><国語 B> (領域別)</p> <p>○書くー ○読むー</p> <p><算数 B> (領域別)</p> <p>○数と計算ー ○量と測定ー</p> <p>○図形ー ○数量関係ー</p>	<p>【学力定着状況調査】＊領域・観点別県との差</p> <p><国語> (領域別)</p> <p>○話す・聞くー ○書くー ○読むー</p> <p>○伝統的な言語文化や～に関する事項ー</p> <p><算数> (領域別)</p> <p>○数と計算ー ○量と測定ー</p> <p>○図形ー ○数量関係ー</p> <p><理科> (観点別)</p> <p>○科学的思考・表現＋ ○観察・実験技能＋</p> <p>○自然事象についての知識・理解＋</p>
<p>【生徒質問紙】◎：全国平均より高い ▼：全国平均より低い</p> <p>◎最後までやり遂げた喜び ◎自分によいところがある</p> <p>◎国語・算数が好き ◎地域の行事への参加</p> <p>▼家で学校の宿題をする ▼友だちの話や意見を最後まで聞く</p> <p>▼家の人に学校の出来事を話す ▼ニュースを見る</p>	<p>【総合質問紙調査】◎：県平均より高い ▼：県平均より低い</p> <p>◎家族・友だち・先生のささえ ◎自分のことが好き</p> <p>◎将来の夢や目標がある ◎テストで間違えた問題のやり直し</p> <p>▼相手の話を最後まで聞いて発言する ▼家で授業の予習復習をする</p> <p>▼悪かったと思ったときは素直にあやまる</p>
<p>【国語】</p> <p>○ (話す・聞く) 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿った質問の記述が苦手。</p> <p>○ (書く) 目的や意図に応じて、書く事柄を整理することやルール説明の表現についての助言は的確に選択できるが、表やグラフを基に、自分の考えを書くことが苦手である。</p> <p>○ (読む) 複数の文章や資料から質問の意図を捉えることが苦手である。</p> <p>○ (伝国) 漢字を正しく読み書きは個人差があり、ローマ字の読み書きが全体的に苦手。</p>	<p>【国語】</p> <p>○ (話す・聞く) 話の中心に気をつけて聞くことはできるが、話し方の工夫の理解が低い。</p> <p>○ (書く) 指定された段落構成で書くことや目的や非通用に応じて考えた文を書くことの個人差が大きい。(作文)</p> <p>○ (読む) 説明文の内容を読みはできるが、物語文の登場人物の気持ちの読み取りが苦手。</p> <p>○ (伝国) 漢字の読みはよくできるが書きが苦手である。</p>
<p>【算数】</p> <p>○ (数と計算) 基本的な四則演算は、身につけている。</p> <p>○ (量と測定) 単位量あたりの求め方や三角形の底辺と高さの関係は理解している。示された説明を解釈し、別の場面に適用して説明する(記述式)ことが苦手である。</p> <p>○ (図形) 図形の構成要素に着目して図形を理解している。直方体の面の位置関係や円の半径についても理解している。</p> <p>○ (数量関係) 示された場面を読み取り、全体の数を表すことはできたが、全体の大きさに対する部分の大きさを表す割合についての理解が劣っている。</p>	<p>【算数】</p> <p>○ (数と計算) 既習の計算や小数・分数、億と兆・概数の表し方は身につけている。</p> <p>○ (量と測定) 分度器の目盛りの読み取りについて、理解の個人差が大きい。</p> <p>○ (図形) いろいろな形の対角線の性質や平行な辺の関係、作図については理解している。</p> <p>○ (数量関係) 折れ線グラフと表の読み取りを苦手としている。</p>
	<p>【理科】</p> <p>○ (科学的思考・表現) 「物の体積と温度」「ものあたたまり方」に関する内容はやや目標値を下回っている項目がある。</p> <p>○ (観察・実験技能) 気温の測定方法や検流計の使い方などについてよく理解している。</p> <p>○ (自然事象～) 「1年間の動物のようす」についての理解ができていなかった。</p>
今後の指導	
<p>目標</p> <p>児童の状況・課題等を的確に把握し、全職員で授業改善に取り組み、基礎基本の定着を図る。</p> <p>○授業改善～一人ひとりが自分の思いや考えをもって話し合いや交流にのぞみ、学ぶ楽しさを感じる授業の展開。</p> <p>○補充学習～児童の実態に合わせた内容を複数体制で取り組むチャレンジタイム、家庭と連携して取り組む家庭学習の習慣化。</p>	
指導改善のポイント	具体的取組
<p>国語</p> <p>○単元を通してのめあてをもたせ、意欲につなげる。</p> <p>○長文の読解のため、いろいろな情報が含まれる文章やいろいろな形式の文章に出合わせる。</p> <p>○新出漢字の扱いや言葉の意味調べの時間を確保する</p>	<p>○全体への発表につなげるような単元を通しためあて(ゴール)を明確にして意欲につなげる。</p> <p>○いろいろな文例や資料の読み取りのある読解のプリントを、チャレンジタイムなどに活用する。</p> <p>○他教科での調べ学習等で活字に触れさせ読み取る力をつけ、整理してまとめる力にもつなげる。</p> <p>○漢字ミニテストの実施や家庭学習の漢字練習に認めや励ましの言葉で意欲付けを図る。</p>
<p>算数</p> <p>○問題把握や論理的思考力を重視した授業の計画。</p> <p>○算数授業構想図を基本に「問題把握・解決の見通し」の段階を丁寧に扱う。</p> <p>○ペア活動を使って、友だちに説明する時間を設定。</p>	<p>○単元に関連した既習事項を掲示し、見通しを立てる時のヒントになるようにする。</p> <p>○問題把握と見通しをもつ段階で、個人差を埋め、同じ土俵の上で自力解決にのぞむようにする。</p> <p>○自力解決の段階では、一人ひとりが思いや考えをもち、ペア活動に臨むようにする。</p> <p>○低位層の子どもには、個別指導や支援(ヒントカード)を多くできるようにする。</p>
<p>理科</p> <p>○活動を通して基礎・基本的な内容の定着を図る。</p> <p>○結果の考察の説明等、言語活動を充実する。</p> <p>○知識・理解の定着を図る。</p>	<p>○実験・観察結果を考察する場を多く設け、視点をはっきりさせ全員が活動するように計画する。</p> <p>○体験的な学習や視覚的にとらえられる学習を多くとり入れ、課題解決的な学習を行う。</p> <p>○自分の考えを書く時間の確保、グループでの考えの交流の時間の確保で言語活動の充実を図る。</p> <p>○復習プリントの活用。(振り返りの時間・家庭学習)</p>
<p>全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学習規律(学習のルール4か条)の徹底を図る。 ●課題とまとめを明確にした1時間完結型授業を徹底する。 ●見通しをもたせる場や児童が自分の思いや考えをもった話し合いや交流の場の工夫をする。 ●板書とノートの一体化を図り、丁寧なノート指導を実施する。 ●家庭との積極的な連携を図る。～学習習慣や生活習慣等 ●学習・生活アンケート等をもとにした共通理解と支援体制等の充実。 ●家庭学習についての指導や支援が必要な児童への個別指導を充実させる。 	<p>☆基礎基本の定着を図る。</p> <p>☆授業がわかるという児童を増やす。</p>